

0.2以上増	0.2以上減	3.0未満
--------	--------	-------

評価領域	評価指標	保護者から	学校から	上段:R7前期 下段:R7後期		
				教職員	児童	保護者
教育課程・学習指導	学校は、松山の授業モデルをもとに、一人一人が分かる喜び、共に学ぶ喜びを実感できる授業を行っている。			3.43	3.62	3.15
				3.67	3.62	3.29
	学校は、教科等の指導においてアナログとデジタルそれぞれのよさを適切に生かした授業改善に取り組んでいる。	●タブレットの持ち帰りは、毎日、必要でしょうか。時間割によりませんが、教科書とノートでランドセルがパンパンでタブレットまで入りづらいつきがあります。タブレットの使用と日々、持ち帰り不要の教科は何か子供にどのような説明をしているか共有できるような資料があると助かります。	☆ご心配をおかけしております。タブレットは、授業中の学習だけでなく、ドリル学習やアンケートの実施、家庭学習での活用など、多岐に渡っております。現在、学校保管と持ち帰りから選択していただいております。来年度、持ち帰りをしない教材の一覧表を配付する予定です。	3.27	3.31	3.59
				3.52	3.22	3.56
	学校は、児童生徒の学力や体力の状況を把握し、それらの充実に向け計画的に指導を行っている。	●我が子は毎日、元気に楽しく学校へ通っています。3月で卒業しますが、1つだけずっと気になっていたことがあります。長期休みの宿題が多すぎます。せつかくのお休みに、宿題させなきゃと気にしすぎて親も楽しむことができません。これからの宿題、検討していただきたいです。	☆ご提案をありがとうございます。夏休みの宿題につきましては、学年部を中心に、児童の学力の定着と家庭生活の充実を考え、実施してきました。今回のご意見を踏まえ、検討してまいります。	3.50	3.37	3.14
			3.56	3.43	3.07	
	学校は、地域に根ざした教育を行い、郷土を大切に思う児童生徒の育成に努めている。			3.13	3.64	3.15
				3.30	3.60	3.30
人権・同和教育・生徒指導	学校は、人権・同和教育の視点に立ち、いじめや差別を許さない意識や態度を育てている。	●月1回、児童への生活アンケートがあるが、児童だけでなく親にも実施してほしい。登下校時の事や、放課後、危険な遊びや、いじめにつながるような事がなかったか等、親子でいじめについて話すきっかけになるのではないかと思う。	☆いつも児童の生活を見守っていただき、ありがとうございます。アンケートの実施につきましては、時期や内容等、検討してまいります。気になることを見かけられたり、お子様から気にかかることを聞かれましたら、学校にご連絡ください。	3.70	3.52	3.23
				3.89	3.53	3.22
	学校は、「学校のきまり」など生徒指導体制の見直しを行い、児童生徒の実態に応じた適切な指導を行っている。	●ちゃんと注意してほしい。一人一人に言うならその子にあったわかりやすく、伝わるような発言をしてほしい。優しいだけじゃだめ。急につけ離すとかやめてほしい。 ●児童に対する「自由」と「わがまま」の線引きを、学校としてしっかり示していただきたいです。最近は「多様性」という言葉のもと、義務教育の場である小学校で何でも認めすぎている傾向にあると感じます。例えば、髪を染めている子を見かけることがあります。周囲の子への影響を考えると、多様性の解釈を履き違えているのではないのでしょうか。家庭ごとに価値観や経済状況が異なる中で、学校がわざわざ「羨ましい」「自分もやりたい」という火種を作る必要はないはずです。最初から何でも自由にするのではなく、教育の場としての規律を重んじてほしいと強く願います。 ●不登校には個別に対応していただけるとのことですが、担任の先生のご負担を考えると、とても気が引けるし、個別に対応することは難しそうと感じます。色々な居場所や対応があることを紹介して、孤立させないようにしていただいているのは十分理解しています。でも、やっぱり手に負えないんだらうなと思ってしまいます。こどものことはすごく好きですが、学校の問題なのか、社会の許容度が低いのか分かりませんが、こどもを産んで、こんなにもしんどいのは残酷だなと思います。	☆今後も、表情や表現等を含め、児童一人一人に応じた指導となるよう努力してまいります。 ☆ご指摘をありがとうございます。学校は、集団生活の中で児童一人一人に豊かな人間性と社会性を身に付ける場所であると考えています。そのために、思いやりの醸成と温かな集団づくりとともに、ルールや決まり、規律を大切にすることがあります。児童一人一人の状況に配慮しながら、決まり等の意義を粘り強く指導してまいります。 ☆学校では、お子様や保護者の方とのつながりを大切にしながら、学校における居場所づくりと関係機関等の情報提供を行っております。お子様の社会的自立に向けて、保護者の方と一緒に対応していきたいと考えております。	3.63	3.54	3.51
				3.70	3.49	3.50
キャリア教育	学校は、将来に夢をもち、自分の進路や生き方について考える児童生徒を育てている。			3.40	3.50	3.06
				3.37	3.45	3.06
安全管理	学校は、児童生徒に交通安全やけが等の防止について適切な指導を行うとともに、安全な環境づくりに努めている。	●正門から北側?の狭い通学路にお迎えに来る保護者の軽自動車が進んで来て、子供と歩いて帰る時にすごく危ないです。後ろからプレッシャーかけるようにずっとついてくるので。正門→ため池の横の細い通学路です。	☆ご連絡をありがとうございます。交通安全に関する啓発等につきまして検討いたします。	3.67	3.69	3.54
				3.74	3.67	3.41
保健管理	学校は、家庭と連携して個々の健康状態を確認するとともに、環境衛生の維持・改善を行い、児童生徒の健康保持・増進に努めている。			3.10	3.24	3.12
				3.07	3.24	3.21
	学校は、換気や手指衛生などの基本的な感染症対策を行っている。	●感染症の感染状況をもう少し具体的に教えてほしい(クラスで何人等)。	☆個人情報保護の関係で、具体的にお知らせすることが難しい状況です。感染状況の拡大や学級閉鎖の可能性等、必要な情報につきましては、適時、お知らせいたします。	3.60	3.56	3.31
				3.70	3.50	3.36
特別支援教育	学校は、特別支援教育の視点をもって取り組み、個に応じた配慮や指導を適切に行っている。			3.63	3.73	3.22
				3.63	3.67	3.25
組織運営	学校は、管理職や学年主任等を中心とした組織的な対応を行っている。			3.63	3.48	3.40
				3.74	3.44	3.44
研修	学校は、子どもたち一人一人が分かる授業づくりや、様々な教育課題への対応に向けて、積極的に研修に取り組んでいる。			3.50	3.47	3.15
				3.63	3.39	3.18
保護者・地域との連携・情報提供	学校は、教育活動の充実に向けて地域や保護者と連携・協力している。			3.60	3.20	3.25
				3.70	3.25	3.25
	学校は、学校・学年だよりやホームページ、配信システム等により、積極的に情報を発信している。	●参観日など、子どもが学校生活送っている姿を見れる機会を増やしてほしい。 ●参観日について。平日1週間を開放して、希望の曜日に行けるような参観の仕方を取り入れて欲しい。 ●大変だと思いますが、音楽会を開催してほしい。 ●6年生を送る会、コロナ前までは6年生の保護者も見学できていたのに、去年もまだ見学の案内がなかった。見学できないようになったのでしょうか? ●3年ほど前から 学級写真が何の説明もなくなくなったのが何故か知りたい。今は個人情報問題もあるのかもかもしれないが、今まで 学級写真で子供の友達や付き合い、成長、先生を把握していた部分も大きいので残念。	☆参観日や学校行事につきましては、他の行事との兼ね合いや時間の確保、児童の負担、教師の負担、教育的効果等を踏まえ、検討してまいります。 ☆保護者の方に6年生を送る会を見学していただくことはありがたいです。児童の活躍する姿や集会活動の様子をご覧ください。日程等につきましては、北久米小カレンダーや第6学年学年だよりでご確認ください。 ☆学級写真につきましては、個人情報保護のため、他校の実施状況を踏まえ、取りやめております。ホームページ等で児童の活動する姿を取り上げてまいります。	3.80	3.47	3.47
				3.67	3.46	
教育環境	学校は、言語活動の充実及び展示の工夫等の環境整備に努めている。			3.57	3.54	3.54
				3.67	3.54	3.54
幼保小中連携	学校は、小1プロブレムや中1ギャップの解消につなげるために関係園・校で連携し、児童生徒の学校生活に対する不安感の軽減を図っている。			3.43	3.11	3.11
				3.52	3.15	3.15
	学校は、関係園・校で連携して児童生徒への理解を促進するとともに、系統性を重視した学習指導を行っている。			3.40	3.01	3.01
				3.48	3.02	3.02
独自	読書活動の充実			3.47	3.34	2.63
				3.67	3.11	2.81

<p>その他の自由記述</p>	<p>○担任の先生はとても良い先生で、子供も先生のことが大好きです。よく学校の話を楽しそうにしてくれます。ありがとうございます。</p> <p>○子供が楽しく学校に行けているので先生方や地域の方のおかげだと思っています。今の環境にとっても満足しています。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●年に数回など定期的に、このように意見を学校に伝えられるタイミングがあったら良いと思う。</li> <li>●不登校では答えられない設問です。回答者に想定されていないのだろうと思います。設問を作るときに、もうひと工夫ほしい。</li> <li>●親が参加する行事(懇談や参観日など)の時間などの詳細の案内をもう少し早めにしてほしい。</li> <li>●様々な背景のお子さんの中で、ひとクラスの人数が多すぎます。もっと生徒に寄り添えるくらいのクラスの人数になってほしいと、何年も願っています。ですが、現実的には、学校レベルの問題ではないので、無理な話と思います。校長先生には、もっと上の機関へ、積極的に、今の現場を伝える仕事もして欲しいです。クラスの人数は変えられなくても、校内サポートルームの設置をお願いしたいです。これも、学校レベルの話ではないことを承知しています。ただ、ドロップアウトすると、どうにもこうにも戻れないのです。</li> <li>●いつもありがとうございます。先生の言葉遣いが悪いときがあり、子どもが怖いと言っている時がありました。普段は穏やかな先生なので、ストレス等が考えられ、心配です。どうか、先生方のメンタルケアも大事にしてほしいです。</li> <li>●PTA活動の見直しをお願いしたいです。保護者に活動や役割を強制するのはもうやめて欲しいです。</li> <li>●保護者は内部のことは詳しく分からないので、生徒にも聞いてみるといいと思いました。</li> <li>●換気や手指衛生、中学校との連携についてはこちらでは分からないので、「分からない」という回答項目を増やして欲しいです。</li> <li>●アンケートの回答に、「判らない」があったほうが良い。学校の活動が見えていない(知らされていない)事がアンケートにあるため。</li> <li>●今回のアンケートの項目は、学校の様子が見えていない部分もあり、回答が難しく感じるものが多かった。</li> <li>●不登校の場合、アンケートで分からないの項目が無くなったので答えにくいです。</li> </ul>	<p>☆温もりのあるお言葉をありがとうございます。いただきましたお言葉を励みに、今後も「子どもがど真ん中」という判断基準のもと、教職員一同、取り組んでまいります。</p> <p>☆よりよい学校を目指すために、保護者の皆様からのご意見は欠かせません。学校評価を年に二度行っておりますが、それ以外でも貴重なご意見を学校に伝えていただけるとありがたいです。</p> <p>☆ご指摘をありがとうございます。学校評価の質問につきましては、松山市教育委員会より示されている統一項目に基づいて作成しております。今後は、できる限り、不登校児童の視点を考慮してまいります。</p> <p>☆行事につきましては、実施に向けて連絡調整や準備が必要ですが、今後できる限り早く保護者の方にお伝えしてまいります。</p> <p>☆クラスの人数につきましては、学校現場の状況を踏まえた要望をしております。今後も要望し続けるとともに、国(義務標準法)で決められている中で、よりよい教育活動が行えるよう努力してまいります。</p> <p>☆ご心配をおかけしております。教職員の心身の健康は、教育活動の充実につながります。教職員のメンタルヘルスにつきましても取り組んでまいります。</p> <p>☆PTA活動につきましては、今後、PTA役員会等で検討してまいります。</p> <p>☆ご指摘をありがとうございます。学校評価は、保護者の皆様に行うと同時に、児童、教職員にも実施しております。また、第2回につきましては、地域の代表者にも実施しております。</p> <p>☆「分からない」の選択肢を設けることにつきまして、ご指摘を複数いただきました。来年度は、「分からない」の選択肢を設ける方向で検討してまいります。また、アンケートを回答していただく際のものとなる情報発信に一層努めてまいります。</p>
-----------------	---	---